

令和5年度新型コロナ対応地方創生臨時交付金事業効果検証シート

交付対象事業の名称					担当部署名		公安委員会	
警察施設管理費					担当課名		会計課	
					電話番号 (職場代表)		098-862-0110	

実施 計画 No	地方単 独・国庫 補助	所管省 庁	事業始期	事業終期	臨時交付金の種類	交付対象事業の分類（項目別）	臨時交付金充当額（千円）
87	地方単独	—	令和5年10月	令和5年11月	通常分交付金	⑤-IV-1. ウィズコロナ下での感染症対応の強化	588 千円
■事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）						■実施主体（沖縄県、市町村、民間団体等）	
①交番、駐在所等の警察施設における新型コロナウイルス感染防止対策として、空調機器の更新等を実施する。来所者等への新型コロナウイルス感染防止対策を徹底するための経費。 ②備品購入費606千円 ③空調機器更新等（更新：5箇所） ④交番、駐在所5施設						沖縄県、警察本部会計課	
■事業実績・事業効果							
【事業実績】 ・八重山警察署波照間駐在所ほか4施設のクーラーを取り替えた。 【成果（効果）】 ・クーラーを取り替えたことにより、交番・駐在所の執務環境及び生活環境が改善され、新型コロナウイルスのまん延防止に一定の効果があったと考える。							
■当該事業に対する効果検証の方法（関係団体アンケート、ヒアリング）							
【関係団体】 ・該当交番・駐在所職員 【アンケート数（ヒアリング数）】 ・5人 <質問項目> 空調機を取り替えたことによりコロナ感染対策が図られたか。 【公表（取りまとめ）時期】 ・なし							
■当該事業に対する関係団体からの意見・評価（県民からの意見を含む）							
【意見・評価】 ・職員のコロナ感染防止ができたと思う。 ・空調機稼働中も換気が実施できた。 【課題】 ・特になし							
■事業に対する改善余地の検証（取組の効果の更なる向上の視点より）							
・効果的に空調機器の更新を実施するために、更新が必要な交番・駐在所を調査して、必要性が高い施設から随時更新する。							